

IP9165-LPR-V2

ナンバープレート認証 (日本仕様)

- ・日本のナンバープレート専用の LPR ソフトウェアを搭載
- ・サードパーティアプリケーションと連携可能なインターフェースと各種オープン API を提供
- ・トレンドマイクロ IoT セキュリティ
- ・VAST 2 / VSS と統合して認証結果を表示、管理可能
- ・NDAA 対応製品

LPRアプリ・ライセンスを カメラ本体に搭載!

VIVOTEKのLPRカメラは、LPRアプリケーションと恒久ライセンスをエッジに搭載しています。カメラ単体で撮影と認証が可能のため、設置の手間やシステムコストを最小限に抑えられます

夜間は自動的に
IR照射装置が点灯
特別な外部照明は不要です



ナンバープレートの撮影・認証

多摩 500
5 12-34

プレート情報を取得

多摩 500
5 1234

文字情報を認識



さまざまな駐車場のシナリオに対応

工場 物流センター

登録車のみゲートを開閉して通行可能に

事前に登録された車両のみゲートが開閉、事前に通行時間の指定が可能 (車両ごとの設定も可能)



大型商業施設駐車場

ナンバー情報をマーケティングに活用
ナンバープレートの地域名から商圏を把握可能

駐車場の不正利用防止
不正利用者を登録して、次回以降に検知/発報



カーディーラー

お客様来店速報

お客様の来店を画面に表示、または音声でアナウンス

休日の侵入車の検知

事前のスケジュール設定で車両の侵入を検知/発報



空港・病院など 従業員/VIP 専用駐車場

登録車のみゲートを開閉して通行可能に
事前に登録された車両のみゲートが開閉

スピーカーで音声誘導、パトライトで注意喚起
ネットワークオーディオスピーカー/パトライトと連携可能



有料道路

利用者分析

ナンバーから地域・自動車の種類および用途情報を取得

交通量分析

交通量を分析することで渋滞の緩和に貢献

不正通行把握

料金所を突破するなどの不正通行車両のナンバー情報を記録して不正抑止に活用可能



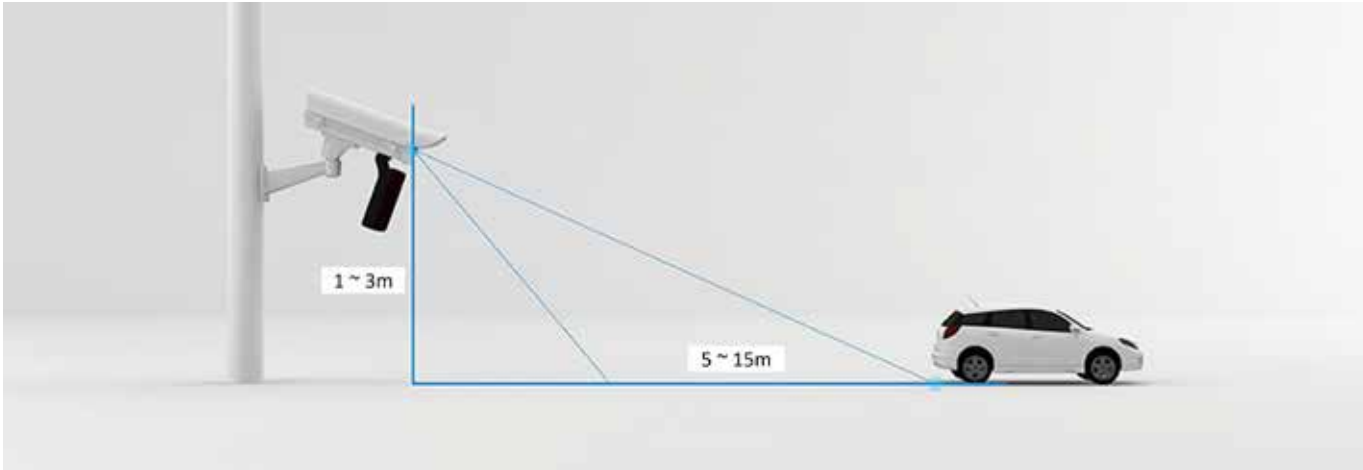
ビル駐車場

一般監視カメラ映像との連携

車両映像とナンバー情報、さらにビル内に設置された一般監視カメラ映像はVAST 2で管理され検索、閲覧、エクスポートが可能



推奨される設置方法



IP9165-LPR-V2 製品仕様表

システム情報	
最大速度	30km/h
撮影範囲	最大 15メートル
電源入力	ACまたはDC 24V
消費電力	最大78 W (IRオン) 最大30 W (IRオフ) 推奨電力: DC 24V または AC 24V / 3.5A
質量	6.2kg
ハウジング	防塵防水IP68規格に準拠したハウジング 耐衝撃性IK10規格に準拠したハウジング
動作温度	起動時温度: 0℃ ~ 60℃ 稼働中温度: -20℃ ~ 60℃ -40℃ ~ 60℃、ヒーター(別売)使用時
ビデオ	
圧縮方式	H.265、H.264、MJPEG

技術仕様 - ネットワークカメラ

カメラ機能	
イメージセンサー	1/2" プログレッシブ CMOS
最大解像度	1920x1080 (2MP)
レンズタイプ	バリフォーカル、マニュアルフォーカス
画角	IP9165-LPR-v2 (12-40mm): 34.2° ~ 11.6°(水平) 18.7° ~ 6.6°(垂直) 39.8° ~ 13.3°(対角線)
ビデオ	
最大解像度／フレームレート	60 fps @ 1920×1080
S/N比	66.2 dB
ダイナミックレンジ	140 dB

■ カタログ・資料請求・お問い合わせは info@ibsjapan.co.jp までお問い合わせください。

IBS Japan
アイ・ビー・エス・ジャパン株式会社

<https://www.ibsjapan.co.jp/>

E-mail: info@ibsjapan.co.jp

営業時間(土日・祝日を除く) 9:00 ~ 17:30

■ 本社・厚木センター
〒243-0438 神奈川県海老名市めぐみ町2-2 VINA GARDENS OFFICE13F
TEL: 046-234-9200 FAX: 046-234-7861

■ 東京システムセンター
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-4-9 野村不動産新宿南口ビル2F
TEL: 03-5308-1177 FAX: 03-5308-1188

■ 大阪営業所
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原1-2-6 新大阪橋本ビル4F
TEL: 06-7176-9191 FAX: 06-7176-9192



202510V1P1

※ 掲載されているイラスト・画像についての著作権は各社メーカーに帰属します。
※ 記事内容(日本語翻訳分)についての著作権はアイ・ビー・エス・ジャパン株式会社に帰属します。
※ 製品内容・製品仕様は、予告なく変更いたします。最新情報については、お問い合わせください。